合格発表は、以下1〜3のとおり行います。合格した方は、以下4〜9を確認して、所定の期間内に入学手続を行ってください。

1 合否判定

（1）本学独自試験方式

①合否判定は、各学部が指定する試験科目の合計点で行います。
②複数の日程で試験を実施する以下の入学試験方式において複数回受験した場合、それぞれの受験について合否を判定します。
・全学統一方式（文系）（２月１日・２日・３日・４日）
・情報理工学部・理工学部・生命科学部の全学統一方式（理系）（２月２日・３日）
・共通テスト併用方式（３教科型・５教科型・６教科型・情報活用型（文系））（２月８日・９日）
③１回の受験で２つの学科・学域・専攻・コース等を併願した場合（８〜９ページ参照）、それぞれの学科・学域・専攻・コース等について合否を判定します。
④１科目でも欠席科目があった場合は、不合格となります。
⑤指定された科目以外の科目を受験した場合、および大学入学共通テストの成績を利用する方式において、本人の責により、本入学試験要項に定められた教科・科目の成績が独立行政法人大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、不合格となります。

（2）共通テスト方式

①合否判定は、各学部が指定する令和９年度大学入学共通テストの試験科目の合計点で行います。
②本人の責により、本入学試験要項に定められた教科・科目の成績が独立行政法人大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、不合格となります。

2 得点調整

試験日や解答科目による問題難易度の差によって生じる不公平を是正するため、本学独自試験において以下の得点調整を行います。

①同一方式の試験を複数日程で実施する場合は、解答科目ごとに試験日間の得点調整を行います。
②「選択科目」（公民・地理歴史・数学）および「理科」については、それぞれ科目間の得点調整を行います。
③いずれも、試験日や科目ごとの平均点および標準偏差の差を補正することができる統計的方式に基づいて、個々の受験生の得点を調整します。＊得点調整に関する問い合わせには応じません。

3 合格発表と成績開示

WEBにより合格発表を行います。スマートフォンやパソコンから本学のインターネット出願システムへアクセスして、WEB上で合格発表と入学試験成績を確認してください（合格通知・不合格通知は送付しません）。合否結果、配点や採点基準に関する問い合わせには応じません。

入学手続の状況により欠員の発生が想定される場合に限り、各入学試験方式において追加合格を発表する場合があります。

（1）本学独自試験のみで合否判定する入学試験方式

入学試験方式	学部	合格発表			成績開示期間
		合格発表	追加合格1回目	追加合格2回目	
全学統一方式（理系） 薬学方式	情報理工、理工、生命科学、薬	2月16日（火） 9時30分	3月2日（火） 16時	3月25日（木） 16時	発表日から 7月1日（木） 9時30分まで
全学統一方式（文系） 理系型3教科方式	法、産業社会、国際関係、文、デザイン・アート、経営、政策科学、総合心理、映像、経済、スポーツ健康科学、食マネジメント	2月17日（水） 9時30分			
学部個別配点方式（理系）	情報理工、理工、生命科学、薬	2月19日（金） 9時30分			
学部個別配点方式（文系） IR方式（英語資格試験利用型）	法、産業社会、国際関係、文、デザイン・アート、経営、政策科学、総合心理、映像、経済、スポーツ健康科学、食マネジメント	2月20日（土） 9時30分			
後期分割方式	法、経済、スポーツ健康科学、食マネジメント、グローバル教養学部を除く全学部	3月17日（水） 9時30分	—		

（2）大学入学共通テストの成績を利用する入学試験方式

入学試験方式	学部	合格発表			成績開示期間
		合格発表	追加合格1回目	追加合格2回目	
共通テスト方式（2月選考・理系）	情報理工、理工、生命科学、薬	2月16日（火） 9時30分	3月2日（火） 16時	3月25日（木） 16時	4月1日（木） 9時30分から 7月1日（木） 9時30分まで
共通テスト方式（2月選考・文系）	法、産業社会、国際関係、文、デザイン・アート、経営、政策科学、総合心理、映像、経済、スポーツ健康科学、食マネジメント	2月17日（水） 9時30分			
共通テスト併用方式（理系）	情報理工、理工、生命科学	2月19日（金） 9時30分			
共通テスト併用方式（文系）	法、産業社会、国際関係、文、経営、政策科学、総合心理、映像、経済、スポーツ健康科学、食マネジメント	2月20日（土） 9時30分			
後期分割方式（法・経済・スポーツ健康科学・食マネジメント） 「経営学部で学ぶ感性+共通テスト」方式 共通テスト方式（3月選考 文系・理系）	デザイン・アート、グローバル教養、薬学部を除く全学部	3月17日（水） 9時30分	—		

※独立行政法人大学入試センターにより、大学入学共通テストの成績開示は2027年4月1日（木）以降と定められているため、合格発表時に成績を開示できません。

（3）照会方法

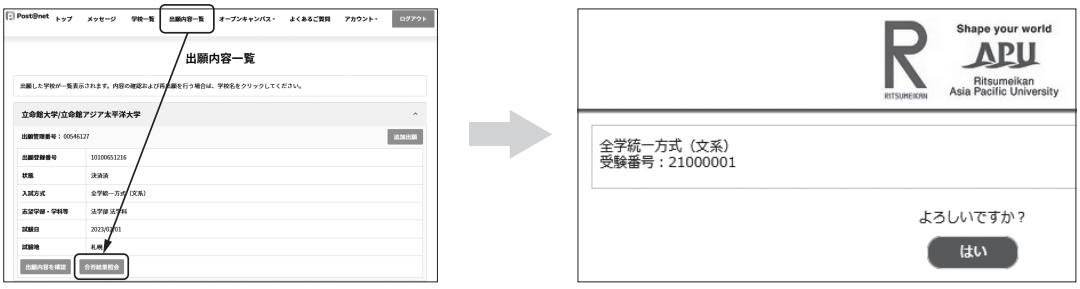
※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

Step 1 インターネット出願システムへアクセスし、ログインする。

ＵＲＬ：https://home.postanet.jp/PortalPublic/Identity/Account/Login?gkcd=012200

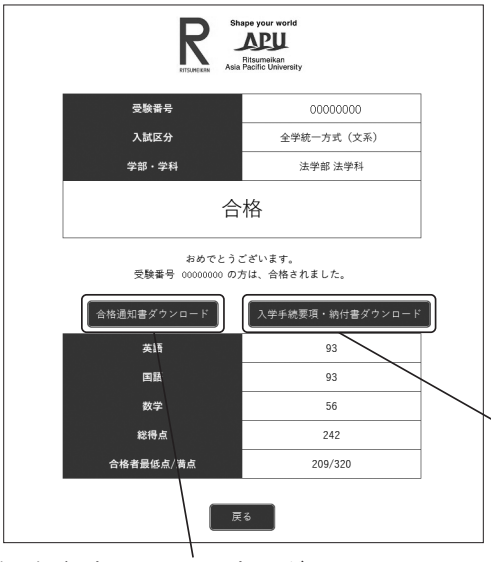
Step 2 必要情報を選択する。

「出願内容一覧」、「合否結果照会」の順に選択する。
表示された情報に間違いがないことを確認し、「はい」を選択する。



Step 3 合否結果と成績を確認する。

＜独自試験だけで合否判定する入試＞



合格通知書（PDF ファイル）をダウンロードできます。

＜大学入学共通テストの成績を利用する入試方式＞

入学手続要項と納付書（PDF ファイル）をダウンロードしてください。納付書は A4 判で印刷し、金融機関窓口で入学手続時納付金を納入してください。

注　意　事　項

・事前の利用申請は不要です。アクセス状況やパソコン・スマートフォンの機種によるサービス利用可否等、本サービスに関する問い合わせには一切応じられません。
・**受験票の紛失などによる受験番号・座席番号等に関する問い合わせには、一切応じられません。**

4 入学手続

入学手続は、所定の期間内に①入学手続時納付金の納入　②入学手続書類の提出　③インターネット入学手続の登録を完了してください。なお、入試方式によって入学手続期間が異なりますので注意してください。期日までに入学手続を完了した合格者に対して、入学を許可します。入学手続の詳細は、合格者に案内する「入学手続要項」でお知らせします。「入学手続要項」を合否結果通知画面（68ページ Step 3）から取得してください。**期限を過ぎてからの入学手続は一切受け付けません**ので、注意してください。

〈入学手続日程一覧〉

合格発表日	①入学手続時納付金納入期間（最終日の金融機関収納印有効）		②入学手続書類提出期間（最終日消印有効） ③インターネット入学手続登録期間
	第１次入学手続期間（入学金）	第２次入学手続期間（授業料および諸会費）	
2月16日(火) 2月17日(水) 2月19日(金) 2月20日(土)	合格発表日の翌金融機関営業日 ～ 3月1日(月)	第１次入学手続完了 ～ 3月24日(水)	3月9日(火) ～ 3月18日(木)
3月17日(水)	合格発表日の翌金融機関営業日～3月24日(水) （第１次・第２次一括納入）		合格発表日～3月24日(水)

※国の高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料減免）に関わる注意

日本学生支援機構給付奨学金の予約採用（入学金・授業料減免の権利をお持ちの方）の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納付金（入学金と授業料（春学期分または年額）および諸会費）を期日までに納入いただく必要があります。

入学金・授業料減免に関する手続きは、入学後に行います。

なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

5 入学手続時納付金 ＊金額は70～72ページを参照してください。

本学では、学費(入学金、授業料)および諸会費(学友会費、学会費、父母教育後援会費)をあわせて「入学手続時納付金」としています。

（1）第１次入学手続時納付金（入学金）

入学金は前記「入学手続日程一覧」の第１次入学手続期間内に納入してください。
なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

（2）第２次入学手続時納付金（授業料および諸会費）

前記「入学手続日程一覧」の第２次入学手続期間内に納入してください。

ⅰ）納入方法について(納入金額の詳細は72ページを参照してください)
納入は下記のうちいずれかで行ってください。納入方法の詳細は、「入学手続要項」を参照してください。
a）年間授業料および諸会費を納入
b）春学期授業料および諸会費（学会費は半年会費のみ納入、その他諸会費は一括納入）を納入
＊b）の場合、秋学期授業料および秋学期分学会費を11月末日（ただし、納入期日が金融機関休業日となる場合は翌営業日)までに納入してください。

ⅱ）入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について
授業料および諸会費は、2027年３月31日(水)までに本学が定める手続きにより入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2027年４月１日(木)以降の申し出には応じられません。手続方法の詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

（3）立命館大学の複数の入学試験に合格した場合の入学手続時納付金について

本学の2027年度入学試験で合格し、入学手続時納付金を納入済みの方で、その後新たに合格した学部・学科・学域・専攻等に入学手続先を変更する場合は、納入済みの入学手続時納付金を振り替える(＝充当する)ことができます。手続方法の詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

6 入学手続書類

入学手続書類に関する詳細は、「入学手続要項」を参照してください。前記「入学手続日程一覧」の②入学手続書類提出期間内に提出してください。

7 インターネット入学手続

インターネット入学手続の登録を前記「入学手続日程一覧」の③インターネット入学手続登録期間内に行ってください。登録方法の詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

8 学費・諸会費・入学手続時の納付額

（1）2027年度入学者に適用する学費

本学の学費は、入学年度を基準として、次の方式を基本としています。なお本学の学費は、入学金と授業料で構成されています。

・在学期間学費明示方式：入学時点で在学期間の学費を明示。
・一定方式：入学から卒業までの各回生の学費は、一部を除き同額。

〈2027年度入学者に適用する学費一覧〉

（単位 / 円）

学部	学科等	1回生				2回生以降		
		入学金	春学期授業料	秋学期授業料	年間計	春学期授業料	秋学期授業料	年間計
法学部		200,000	573,600	573,600	1,347,200	573,600	573,600	1,147,200
産業社会学部	子ども社会専攻	200,000	708,000	708,000	1,616,000	708,000	708,000	1,416,000
	上記専攻以外※1	200,000	670,500	670,500	1,541,000	670,500	670,500	1,341,000
国際関係学部※2	国際関係学科	200,000	734,600	734,600	1,669,200	734,600	734,600	1,469,200
文学部※3	地域研究学域	200,000	666,600	666,600	1,533,200	666,600	666,600	1,333,200
	人間研究学域教育人間学専攻、日本史研究学域考古学・文化遺産専攻	200,000	654,700	654,700	1,509,400	666,600	666,600	1,333,200
	上記学域・専攻以外※4	200,000	654,700	654,700	1,509,400	654,700	654,700	1,309,400
デザイン・アート学部	デザイン・アート学科	200,000	865,000	865,000	1,930,000	865,000	865,000	1,730,000
経営学部	国際経営学科	200,000	643,300	643,300	1,486,600	643,300	643,300	1,286,600
	経営学科	200,000	573,600	573,600	1,347,200	573,600	573,600	1,147,200
政策科学部		200,000	680,800	680,800	1,561,600	680,800	680,800	1,361,600
総合心理学部		200,000	701,200	701,200	1,602,400	701,200	701,200	1,402,400
グローバル教養学部	RU-ANU 専攻※5	200,000	1,200,000	1,200,000	2,600,000	1,434,000	1,434,000	2,868,000
映像学部		200,000	1,060,200	1,060,200	2,320,400	1,060,200	1,060,200	2,120,400
経済学部		200,000	592,900	592,900	1,385,800	592,900	592,900	1,185,800
スポーツ健康科学部		200,000	723,000	723,000	1,646,000	723,000	723,000	1,446,000
食マネジメント学部		200,000	706,600	706,600	1,613,200	706,600	706,600	1,413,200
情報理工学部		200,000	900,800	900,800	2,001,600	900,800	900,800	1,801,600
理工学部	数理科学科	200,000	869,700	869,700	1,939,400	869,700	869,700	1,739,400
	上記学科以外※6	200,000	900,800	900,800	2,001,600	900,800	900,800	1,801,600
生命科学部		200,000	917,800	917,800	2,035,600	917,800	917,800	1,835,600
薬学部	薬学科（6年制）	200,000	998,400	1,198,400	2,396,800	1,198,400	1,198,400	2,396,800
	創薬科学科（4年制）	200,000	1,032,300	1,032,300	2,264,600	1,032,300	1,032,300	2,064,600

※1　現代社会専攻、メディア社会専攻、スポーツ社会専攻および人間福祉専攻
※2　アメリカン大学・立命館大学国際連携学科は除く。
※3　文学部では、2回生進級時に専攻を選択します。
※4　人間研究学域哲学・倫理学専攻、日本文学研究学域、日本史研究学域日本史学専攻、東アジア研究学域、国際文化学域、国際コミュニケーション学域および言語コミュニケーション学域
※5　グローバル教養学部において、入学時は全員RU-ANU専攻の学修を行います。入学後、オーストラリア国立大学（ANU）の入学審査結果などにより、シングルディグリートラックであるRU専攻へ転じることがあります。RU専攻では、2回生以降も1回生時と同額の学費が適用されます。
※6　物理科学科、電気電子工学科、電子情報工学科、機械工学科、ロボティクス学科、環境都市工学科および建築都市デザイン学科

（注）①　入学金は入学年度のみ納入してください。
②　薬学部薬学科は、初年度の負担をできるだけ低く抑えるため、1回生春学期授業料において新入生特別減免を行っています（上表の1回生春学期授業料は、減免後の金額を記載しています）。
③　特定科目（教育実習等）の履修に際して、別途費用を徴収することがあります。
④　社会的な要因により物価等が急騰し、その影響への対処として在学生を含む学費改定が余儀なくされた場合には、緊急的な措置として学費改定を行うことがあります。
⑤　学費の納入にあわせ、次ページの諸会費も納入してください。

（2）2027年度の諸会費

入学年度に徴収している諸会費は以下のとおりです。大学は各会から代理徴収を受託しており、第２次入学手続時に、授業料とあわせて請求します。

〈2027年度諸会費一覧〉

（単位 / 円）

学部	学友会		学会費	父母教育後援会		計（年間）
	入会金	年会費		入会金	年会費	
法学部	3,000	5,000	半年会費　2,000（年額　4,000）	5,000	10,000	27,000
産業社会学部	3,000	5,000	半年会費　2,000（年額　4,000）	5,000	10,000	27,000
国際関係学部	3,000	5,000	半年会費　2,000（年額　4,000）	5,000	10,000	27,000
文学部	3,000	5,000	半年会費　3,000（年額　6,000）	5,000	10,000	29,000
デザイン・アート学部	3,000	5,000	半年会費　3,000（年額　6,000）	5,000	10,000	29,000
経営学部	3,000	5,000	半年会費　3,500（年額　7,000）	5,000	10,000	30,000
政策科学部	3,000	5,000	半年会費　4,000（年額　8,000）	5,000	10,000	31,000
総合心理学部	3,000	5,000	—	5,000	10,000	23,000
グローバル教養学部※１	3,000	5,000	—	5,000	10,000	23,000
映像学部	3,000	5,000	半年会費　4,000（年額　8,000）	5,000	10,000	31,000
経済学部	3,000	5,000	半年会費　2,500（年額　5,000）	5,000	10,000	28,000
スポーツ健康科学部	3,000	5,000	半年会費　4,000（年額　8,000）	5,000	10,000	31,000
食マネジメント学部	3,000	5,000	半年会費　3,000（年額　6,000）	5,000	10,000	29,000
情報理工学部	3,000	5,000	—	5,000	10,000	23,000
理工学部	3,000	5,000	—	5,000	10,000	23,000
生命科学部	3,000	5,000	—	5,000	10,000	23,000
薬学部	3,000	5,000	—	5,000	10,000	23,000

※１　オーストラリア国立大学（ANU）で学修する期間は、学友会費の納入は不要ですが、父母教育後援会費の納入は必要となります。また別途「Student Services and Amenities Fee」（2026年度実績で373豪ドル）が必要となります。その他、寮費等が必要となる場合があります。

（注）①　学友会入会金、父母教育後援会入会金は、入学年度のみ納入していただきます。
②　学友会（入会金、年会費）、父母教育後援会（入会金、年会費）は一括納入のみとなります。
③　学会費は、授業料を学期ごとに納入する場合は、半年会費を授業料とあわせて納入することになります。春学期・秋学期の授業料を一括して納入する場合は、学会費も年額を一括納入することになります。
校友会費、学部校友会費は４回生（薬学部は６回生）時のみ納入してください。納入は一括納入のみとなります（校友会費30,000円、学部校友会費10,000円）。

● 学友会

立命館大学学友会は、正課の学修活動や課外自主活動の発展・向上、学園の進展に寄与することを目的として、立命館大学の全学部生で構成されている学生自身による自治組織です。「新入生歓迎や学園祭、学術・学芸・スポーツ・ボランティアなど多様な課外自主活動への取り組み」、「大学づくり・学生の学びの改善に大学とともに取り組む学園共創活動」、「課外自主活動などの利用条件の改善」、「学生生活のアメニティを高める取り組み」などを行っており、学友会独自のホームページにて活動情報も公開しています（https://www.ritsumei.club/）。

会費は、主として新入生歓迎行事や学園祭の開催、学生の課外自主活動団体への支援など、学友会の諸取り組みのために活用されています。

本学では、学友会による自主的・自律的な活動が、学生の成長にとって重要な役割を果たしていると考え、その活動を支援しています。また、学友会の予算管理や執行について、大学が一部委託を受け対応しています。

● 学会

立命館大学では、「学会」を設けている学部・研究科があります。それぞれの学会は、研究の振興と助成を目的としており、主な事業として、①「研究紀要」（学会誌）発行、②研究会の開催、③研究への助成、④学術講演会の開催、⑤各種調査・見学会の実施、⑥ゼミナール大会の実施、⑦セミナー・研修事業などを行っています。会員に対しては、専任教員の研究論文、学生の卒業論文や大学院生の修士論文の中で優秀なもの、書評や学会動向の紹介などを掲載した研究紀要（学会誌）が定期的に発行されるのをはじめ、著名な講師による学術講演会の開催やゼミナール大会の実施を通じて、所属学部・研究科での学修・研究に役立つ機会が提供されます。それぞれの学会は、その学部・研究科に所属する教員、大学院生、学生によって構成されています（卒業生や修了生なども、所定の手続を経れば会員になることができます）。

● 父母教育後援会

父母教育後援会は、「立命館大学の教育方針に則り、大学と父母との連絡を密にし、教育事業を援助し、併せて会員相互の親睦を図る」ことを目的として、会員の方を対象とした懇談会の実施や会報誌の発行、奨学金をはじめとする学生生活支援などを行っています。

● 校友会

立命館大学の学部卒業生・大学院修了生および教職員を会員とし、様々な交流を通じて、「母校の発展を支援し、併せて会員相互の親睦を図ること、社会の発展に貢献する」ことを目的とした組織です。

校友数は約41万人、全国都道府県52校友会、海外34校友会をはじめ、ゼミ・サークル・職域・地域等を単位とした約600のグループ校友会が活動を行っており、学部・研究科校友会もその中の一つとなります。

主な事業として、全国校友大会「オール立命館校友の集い」の開催、学部校友会や学部周年事業の開催、都道府県校友会の活動支援、校友会報「りつめい」の発行・送付、学部生・大学院生への奨学金等の給付のほか、新卒校友歓迎企画や立命館スポーツの応援といった諸事業を行っています。また、会員には校友会員証が交付され、図書館や校友サロンなど学内施設の利用も可能です。

（3）2027年度の入学手続時の納付額

第１次入学手続時納付金は、入学金です。

第２次入学手続時納付金については、授業料（春学期＋秋学期）および諸会費（全て一括納入）、または春学期授業料および諸会費（学会費は半年会費のみ納入、その他諸会費は一括納入）のいずれかの方法で納入してください。

〈2027年度入学手続時の納入方法別納付額一覧〉

（単位 / 円）

学部	学科等	第１次入学手続（入学金）	第２次入学手続（授業料および諸会費）	
			授業料（春学期＋秋学期）および諸会費（全て一括納入）	春学期授業料および諸会費（学会費は半年会費のみ納入、その他諸会費は一括納入）
法学部		200,000	1,174,200	598,600
産業社会学部	子ども社会専攻	200,000	1,443,000	733,000
	上記専攻以外	200,000	1,368,000	695,500
国際関係学部		200,000	1,496,200	759,600
文学部	地域研究学域	200,000	1,362,200	692,600
	上記学域以外	200,000	1,338,400	680,700
デザイン・アート学部		200,000	1,759,000	891,000
経営学部	国際経営学科	200,000	1,316,600	669,800
	経営学科	200,000	1,177,200	600,100
政策科学部		200,000	1,392,600	707,800
総合心理学部		200,000	1,425,400	724,200
グローバル教養学部	RU-ANU 専攻	200,000	2,423,000	1,223,000
映像学部		200,000	2,151,400	1,087,200
経済学部		200,000	1,213,800	618,400
スポーツ健康科学部		200,000	1,477,000	750,000
食マネジメント学部		200,000	1,442,200	732,600
情報理工学部		200,000	1,824,600	923,800
理工学部	数理科学科	200,000	1,762,400	892,700
	上記学科以外	200,000	1,824,600	923,800
生命科学部		200,000	1,858,600	940,800
薬学部	薬学科（６年制）	200,000	2,219,800	1,021,400
	創薬科学科（４年制）	200,000	2,087,600	1,055,300

（注）

① 第１次入学手続時納付金…入学金のみ納入

② 第２次入学手続時納付金…授業料（春学期＋秋学期）および諸会費（全て一括納入）、または春学期授業料および諸会費（学会費は半年会費のみ納入、その他諸会費は一括納入）のいずれかの方法で納入

③ 第２次入学手続で春学期授業料および諸会費のみを納入した方には、入学後10月上旬に秋学期分の授業料および諸会費に関する納入案内を送付します。秋学期授業料および秋学期分学会費の納入期限は11月30日（ただし、納入期日が金融機関休業日となる場合は翌営業日）です。

9 奨学金

立命館大学では、学生が安心して学生生活を送り、一人ひとりの学修・学生生活の目標にチャレンジできるよう、独自の奨学金制度を設けています。本学独自の奨学金は、経済的に困難な状況のなかでも学び成長したいと願う学生をサポートする「経済支援型奨学金」と、学修・留学・課外活動などの目標にチャレンジし、多様な活動に取組む学生をサポートする「成長支援型奨学金」があります。本学独自の奨学金のほか、日本学生支援機構、民間財団、地方公共団体など学外資金による奨学金も多数の学生が利用しています。各種奨学金の願書入手方法や出願方法、出願資格などの詳細は、本学奨学金制度 WEB サイトにて随時更新します。

奨学金制度WEBサイト　https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/

（1）“一般選抜受験前”に出願する奨学金

立命館大学　近畿圏外からの入学者を支援する奨学金（給付型）

遠方（近畿圏外）から本学への入学を強く志望する者に対して、本学への進学を支援することを目的とした奨学金です。
本奨学金は、一般選抜の受験前に採用候補者を決定します。

1．募集人数
約400名程度

2．出願資格
①立命館大学への入学を強く志望し、2027年度一般選抜（共通テスト方式・共通テスト併用方式を含む）を受験する者。
②出願締切日（2026年12月２日）時点で、出願者および生計維持者※の住民票記載の住所地が京都府、大阪府、滋賀県、兵庫県、奈良県または和歌山県以外の都道県にある者。または、出願者および生計維持者が外国に居住している者（「海外転出届」を提出し外国に居住している者）。
※生計維持者とは、出願者の「父」と「母」の両方です。ひとり親家庭や、父母の死去・疾病・身体障害等により学費等の負担が難しい場合は、その状況を示す公的書類を提出いただき生計維持者を判断します。
③2026年度（2025年１月～ 2025年12月）の生計維持者の年間収入を合算した金額が以下であり、当該事実を証明する公的書類を提出できる者。
・給与、年金収入金額（課税前）の場合：900万円未満
・その他、事業所得金額の場合：414万円未満

3．給付内容
①給付金額：
年額30万円……法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、経営学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部
年額50万円……理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部、映像学部、デザイン・アート学部
②給付期間：修業年限までの４年間（薬学部薬学科は６年間）
③給付方法：半期ごと（春学期と秋学期）に年間給付額の半額を本人名義の口座に振り込みます。

4．併給
「日本学生支援機構給付奨学金および立命館大学学費減免」とは併給できません。

5．出願期間
2026年11月16日（月）９時～ 12月２日（水）17時【WEB申請】

6．採用候補者選考・決定
本奨学金に出願し出願資格を満たす者のなかから、生計維持者の合計収入所得の低い方から順に採用します。
選考結果は、2026年12月25日（金）以降（予定）に出願者全員に郵送します。

7．募集要項・願書入手方法
本学ホームページ　→　「受験生の方」　→　「学部受験生の方へ～学部受験生のための入試サイト～」　→　「大学を知る」　→　「学費・奨学金」　→　「近畿圏外からの入学者を支援する奨学金（募集要項）」よりダウンロードしてください。

8．問い合わせ先
立命館大学学生オフィス（衣笠）　奨学金係
TEL：0570-067-670
土日祝日を除く　9：30 ～ 11：30、12：30 ～ 17：00

近藤裕彦理系人財支援奨学金（給付型）

本学への入学を強く希望する理系分野を志す地方出身の特に優れた学生に対して、経済的に支援することを目的とし、本学卒業生である近藤裕彦氏からの寄附を元に創設した奨学金です。

1．採用人数
２名(若干名の補欠採用者を設定します)
2．出願資格
①立命館大学への入学を強く希望し、2027年度一般選抜入学試験(共通テスト方式、共通テスト併用方式を含む)において、理工学部、情報理工学部、生命科学部、または薬学部を受験する者。
②出願締切日(2026年12月７日)時点で、出願者および生計維持者※の住民票記載の住所地が京都府、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県または和歌山県(以下「近畿圏」という)以外の都道県にある者。または出願者および生計維持者が外国に居住している者(「海外転出届」を提出し外国に居住している者)。
※生計維持者とは、出願者の「父」と「母」の両方です。ひとり親家庭や、父母の死去・疾病・身体障害等により学費等の負担が難しい場合は、その状況を示す公的書類を提出いただき生計維持者を判断します。
③文部科学省による高等教育修学支援新制度における日本学生支援機構給付奨学金の「予約採用」申請者で、給付奨学金の支援区分が第Ⅰ区分、第Ⅱ区分または第Ⅲ区分となる見込み者であり、当該事実を証明する公的書類を提出できる者。
④在籍している高等学校長の推薦を受けた者。
⑤高等学校が作成した文科省所定様式の調査書を期日までに提出した者。
3．給付内容
①給付金額：年額506,900円
②給付期間：修業年限までの４年間(薬学部薬学科は６年間)
③給付方法：春学期と秋学期の授業料納付時に授業料に充当する方法で給付
4．併給
「高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付奨学金)」と併給することが前提です。
5．出願期間
2026年11月９日(月)9：00 ～ 12月７日(月)17：00
6．採用候補者選考・決定
本奨学金に出願し出願資格を満たす者の中から、提出された出願書類の内容について総合的に判断し、採用者を決定します。
7．募集要項・願書入手方法
73ページの「奨学金制度WEBサイト」よりダウンロードしてください。
8．問い合わせ先
立命館大学学生オフィス(衣笠)奨学金係
TEL：0570-067-670
土日祝日を除く　9：30 ～ 11：30、12：30 ～ 17：00

（2）“入学前”に出願する奨学金

民間奨学財団奨学金【学校推薦群】(給付型)

民間奨学財団が募集する奨学金のうち、大学による一括募集・選考（書類・面接）を経て推薦する財団を【学校推薦群】としています。詳細は 73 ページの「奨学金制度 WEB サイト」で確認してください。

＊ここで紹介する【学校推薦群】以外に、一括募集ではなく各自で出願ができる【一般公募群（給付型、貸与型)】の奨学金もあります。また、地方公共団体の奨学金（貸与型中心）もあります。

1．募集人数
若干名
2．出願資格
立命館大学を代表する奨学生として相応しい者(学業成績優秀、品行方正)でありながら経済的理由で修学が困難な者。
採用後、各財団が求める交流会、研修会等に参加できる者
(家計基準、成績基準あり)。
3．給付内容
各財団により異なる(月額２万円～６万円程度)。
4．出願締切日
2027年３月中旬
5．募集要項・願書入手方法(12月下旬公開予定)
73ページの「奨学金制度WEBサイト」よりダウンロードしてください。
6．問い合わせ先
立命館大学学生オフィス(衣笠)奨学金係
TEL：0570-067-670
土日祝日を除く　9：30 ～ 11：30、12：30 ～ 17：00

（3）“入学直後”に出願する奨学金

立命館大学　家計急変学費減免（給付型）

入学前の家計急変や自然災害等による経済的な理由により、修学が困難となった者に対して支援する奨学金です。

1．採用人数
出願資格を満たす者は全員採用
2．出願資格
本学への入学の意思が明確でありながら2026年１月以降に受験生の生計維持者※の死亡・重度後遺障害・自然災害による居住家屋の被災(半壊以上等)および生計維持者の30日以上の入院･加療により、入学にあたって経済的に困難な状況にある者。
※生計維持者とは、出願者の「父」と「母」の両方です。ひとり親家庭や、父母の死去・疾病・身体障害等により学費等の負担が難しい場合は、その状況を示す公的書類を提出いただき生計維持者を判断します。
3．減免内容
①減免金額：年間授業料の1/4の額
②減免期間：入学年度１回のみ
③減免方法：４月入学予定者は入学初年度の春学期
９月入学予定者は入学初年度の秋学期
4．募集時期
４月入学予定者：2027年４月締切
９月入学予定者：2027年10月締切
詳細は73ページの「奨学金制度WEBサイト」で確認してください。
5．募集要項・願書入手方法(３月下旬公開予定)
73ページの「奨学金制度WEBサイト」よりダウンロードしてください。
6．問い合わせ先
立命館大学学生オフィス(衣笠)奨学金係
TEL：0570-067-670
土日祝日を除く　9：30 ～ 11：30、12：30 ～ 17：00

日本学生支援機構奨学金（給付型・貸与型）

「日本学生支援機構給付奨学金および立命館大学学費減免（多子世帯の授業料等無償化支援を含む）」と「日本学生支援機構貸与奨学金」の募集を入学直後に行います。出願するためには、入学後に学生オフィスで募集要項を入手する必要があります。詳細は、本学ホームページ内の「学生生活ガイド」から「奨学金・学生生活の手引き」を確認してください。

名称	種別	奨学金の内容	出願資格等
日本学生支援機構 給付奨学金 および 立命館大学 学費減免 （多子世帯の 授業料等無償化 支援を含む）	給付型	■日本学生支援機構　給付奨学金 〈給付金額（年額）〉 第Ⅰ区分　自宅外 約91万円・自宅 約46万円 第Ⅱ区分　自宅外 約61万円・自宅 約31万円 第Ⅲ区分　自宅外 約31万円・自宅 約16万円 第Ⅳ区分（多子世帯に限る） 自宅外 約23万円・自宅 約12万円 〈給付期間〉 修業年限まで　※毎年家計・学業審査あり	〈家計基準〉 非課税世帯を第Ⅰ区分、それに準ずる世帯を第Ⅱ～第Ⅳ区分（第Ⅳ区分は多子世帯のみ）と日本学生支援機構が認定 ※家計基準による区分の認定の詳細は、日本学生支援機構WEBサイトで確認のこと 学業基準、その他基準も別途あり
	給付型 （学費減免）	■立命館大学学費減免（国の授業料等減免制度に本学の支援をあわせた制度） 〈給付金額（年額）〉 第Ⅰ区分　70万円または授業料1/2の金額の大きい方を採用 第Ⅱ区分　約46万円または授業料1/4の金額の大きい方を採用 第Ⅲ区分　約23万円または授業料1/4の金額の大きい方を採用 第Ⅳ区分（理工農系学部） 本学独自の家計基準により、約23万円または授業料1/4の金額を採用 多子世帯　70万円 大学独自区分　授業料1/4の金額 ※第Ⅰ区分の多子世帯は70万円または授業料1/2の金額の大きい方を採用 ※入学金は、第Ⅰ区分20万円、第Ⅱ区分約14万円、第Ⅲ区分約7万円、第Ⅳ区分（理工農）約7万円を減免 〈給付期間〉 修業年限まで　※毎年家計・学業審査あり	〈家計基準〉 非課税世帯を第Ⅰ区分、それに準ずる世帯を第Ⅱ～第Ⅳ区分（第Ⅳ区分は理工農系学部のみ）とし、日本学生支援機構が認定 第Ⅰ～Ⅲ区分に該当せず、年間給与収入400万円以下、その他所得57万円以下の世帯（父母合算）を大学独自区分として認定 第Ⅳ区分は本学独自の家計基準以下の場合は本学独自区分、基準を超える場合は国の減免額が適用 学業基準、その他基準も別途あり ※多子世帯は所得制限なし
日本学生支援機構 貸与奨学金	貸与型	〈貸与額（月額）〉＊以下より選択 ①第一種（無利子） 自 宅 生：２万円、３万円、４万円、5.4万円 自宅外生：２万円、３万円、４万円、５万円、 5.4万円、6.4万円 ＊各通学区分の最高月額は別途家計基準を満たす必要あり ②第二種（有利子、上限３％、在学中は無利子） ２万円～ 12万円（１万円単位、薬学部のみ14万円も選択可） 〈貸与期間〉 原則として修業年限の終期まで ※毎年学業審査あり	〈学力基準〉 ①第一種：高等学校等の評定平均値が3.5以上 ＊住民税非課税世帯の場合は高等教育の修学支援制度の基準に準じる ②第二種：本学入学をもって基準を満たしているとみなす 〈家計基準〉 詳細は日本学生支援機構WEBサイトで確認のこと

＊ 日本学生支援機構給付奨学金および貸与奨学金は、高等学校在学中に予約採用としての出願が可能です。入学後に奨学金の活用を検討される方は、予約採用の出願を行うことをお勧めします。詳細については、在籍する高等学校に確認してください。予約採用と同じ種別の奨学金を在学採用（上記記載）で重複して出願することはできませんが、別の種別であれば予約採用で出願された方も在学採用で出願可能です。

＊ 日本学生支援機構給付奨学金が採用となった場合、貸与奨学金第一種の貸与月額が減額調整され、０円となる場合があります。貸与奨学金の月額が必要な場合は、第二種の出願を必ず行ってください（詳細は日本学生支援機構 WEB サイトを確認してください）。

＊ 日本学生支援機構貸与奨学金は、比較的採用されやすいため、学生生活で奨学金が必要となる場合は、日本学生支援機構貸与奨学金を基本に学費等の計画を立てられることをお勧めします。

※ 2026 年 9 月時点での情報を掲載しています。内容は変更になる場合があります。確定した制度内容については募集要項および本学 WEB サイトで確認してください。

（4）在学中に出願する奨学金

～　在学中に家計が急変したとき　～

本学では、在学中に家計の急変や自然災害等による経済的な理由により、修学が困難となった学生を支援する制度を設けています。詳細は、73 ページの「奨学金制度 WEB サイト」で確認してください。家計急変においては、その他の奨学金を案内できる場合もありますので、まずは学生オフィス窓口に相談してください。

名称	種別	奨学金の内容	出願資格等
立命館大学 家計急変学費減免	給付型 （学費減免）	年間授業料の1/4の額を減額し、授業料から差し引く方法で給付。なお、必要に応じて日本学生支援機構給付奨学金（家計急変採用）を併せて活用することができる。	生計維持者が死亡・重度後遺障害となった場合や自然災害による家屋の被害および自然災害等の被災により 30 日以上の長期入院・加療が生じた場合
立命館大学 父母教育後援会 家計急変奨学金	給付型 （学費減免）	給付決定があった日が属する学期から在学期間が 4 年（薬学部薬学科の場合は 6 年）に達する学期まで、授業料相当額を奨学金として授業料から差し引く方法で給付	本学の学部生で、学生の学費を負担する者が父母教育後援会の会員である者（留学生は除く）を対象とする。出願から遡って 1 年以内（入学前は対象外）に会員が死亡、または重度後遺障害により就労不能となった場合
立命館大学 父母教育後援会 災害支援奨学金	給付型 （学費減免）	給付決定があった日が属する学期から 2 学期分の授業料相当額を奨学金として授業料から差し引く方法で給付	本学の学部生で、学生の学費を負担する者が父母教育後援会の会員である者（留学生は除く）を対象とする。出願から遡って 1 年以内（入学前は対象外）に会員の居住する家屋が災害により全壊・半壊・半焼・床上浸水以上の被害を受けた場合、または災害により 30 日以上の治療を要する人的傷害を受けた場合

～　学生個人や団体の成長を支援する奨学金・助成金　～

学修・留学・課外活動など学生が目標にチャレンジし、主体的・能動的に学び成長することをサポートする成長支援型奨学金を紹介します。

名称	支援対象
立命館大学西園寺記念奨学金（成績優秀者枠）	学部での学修を究め、成績優秀な学生
立命館大学＋ R 学部奨学金	所属する学部の教学的取組において優れた成果を挙げた学生
立命館大学学びのコミュニティ学外活動奨励奨学金（正課授業）	授業（ゼミナールなど）を基盤とした国内外での調査活動や学会報告・国内外大学・諸機関との交流などの学習活動に積極的に取り組む学生
立命館大学海外留学チャレンジ奨学金	海外留学に挑戦する学生
立命館大学エクステンションセンター特別奨励生制度	公認会計士・国家公務員総合職などの難関試験の合格を目指し、大学が指定する課外講座を受講する成績優秀な学生
立命館大学 Challenge 奨学金（個人）	学生個人が正課や課外の通常の活動範囲を越えて抱いた問題意識に対して、その解決を目指し、自主的に取り組む学生
立命館大学校友会未来人財育成奨励金（団体）	正課外活動において社会問題の解決を目指す自主的な集団活動に取り組む学生

※2026 年 9 月時点での情報を掲載しています。2027 年 4 月以降、一部の奨学金は内容が変更となる予定です。申請資格や支給内容などの詳細は、募集時に公表される募集要項および本学 WEB サイトで確認してください。

保護者の方が学費などの支払いのために利用できる低金利の教育ローン

申込方法、お支払い条件などは、それぞれの金融機関へ直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫「国の教育ローン」

受験前から事前に申し込んでおき、合格と同時に融資を受け、入学手続きに必要な資金を借りることができます。

融資利率：年4.05%（2026年9月現在）

教育ローン専用ダイヤル
0570-008656

WEBサイト
https://www.jfc.go.jp

三井住友カード「C-Web学費ローン」

立命館大学と三井住友カード株式会社（以下三井住友）との提携により、学費などの本学への納付金を三井住友が利用者に代わり本学へ立替払いし、利用者は三井住友へ分割で返済する制度を導入しています。

融資利率（実質年率）：2.50%（2026年9月現在）

カスタマーセンター
050-3827-0375

WEBサイト
https://www.cedyna.co.jp/loan/alliance/tuition/

オリエントコーポレーション オリコ「学費サポートプラン」

立命館大学と株式会社オリエントコーポレーション（以下オリコ）との提携により、学費などの本学への納付金をオリコが利用者に代わり本学へ立替払いし、利用者はオリコへ分割で返済する制度を導入しています。

融資利率（実質年率）：3.0%（2026年9月現在）

オリコ学費サポートデスク
0120-517-325

WEBサイト
https://orico-web.jp/gakuhi

滋賀銀行「ジャストサポート提携ローン（教育資金）」

立命館大学と株式会社滋賀銀行との提携により、本学への納付金やその他にかかる費用（仕送り資金、住居費用、留学費用など）についても幅広く対応しています。

年利（変動金利）：年2.75%または3.55%（2026年9月現在）

滋賀銀行クレジットセンター
0120-889-201

WEBサイト
https://mcl.sbk.jp/lp/teikei/